

令和 8 年度 第 1 回 若葉区民対話会

(市民ネットワークちば わかば)

令和 8 年 8 月 7 日 (金)

1. 開会

2. 自己紹介

3. 質疑応答 (以下、「・」…区長 「◇」…市民ネット)

(1) 今年度区長として着任されたが、着任される前はどのような業務を経験したか。

- ・ 入庁して 30 数年、色々な部署を経験してきた。
- ・ 保健所業務、児童保健福祉関係業務、税金関係業務、環境関係業務、建設総務、教育委員会、美浜区地域づくり支援課、市民自治推進課。

(2) 新任区長として、若葉区の印象ややりたいことはあるか。

- ・ 千葉市在住ではあるが、若葉区に来る機会はありませんでした。着任して、区内の各所を回ってみて、豊かな自然と暮らしやすい住宅地が共存している印象である。
- ・ また、着任以前から若葉区は市内 6 区の中でも高齢化が進んでいることを知っていたが、実際着任して地域の方々と交流する中で、高齢化の実情を聞き、改めて課題であると感じている。
- ・ やってみたいこととしては、「若葉区はラジオ体操区」ということも関係してか、健康的な活動をして元気な方が多い印象であるため、引き続きラジオ体操をはじめとした区民が健康でいられるような施策に取り組んでいきたい。
- ・ また、若葉区には魅力的な観光スポットが多数あるものの（加曽利貝塚、泉自然公園、千葉市動物公園、市民ゴルフ場など）、若葉区民には知られているかもしれないが、区外の方にはなかなか周知が行き届いていないため、若葉区の魅力を発信していきたい。

(3) 前区長からの引継ぎ等はあったか。

- ・ 全体の事務引継ぎに加え、区内各課の所管する事業と現状・課題、今年度以降の方針などを聞いている。

(4) 6 月末に坂月川ビオトープで開催したホタルを見る会に参加されたが、感想は。

- ・ 今までホタルを見る機会がほとんどなかったが、区役所の近くで見られるとは思っていなかったもので、とても驚いた。単純に感動するとともに、ホタルの生息地を守る活動をしている団体には感謝をしている。

(5) 若松台小学校の今後について、情報が知りたい。

- ・ 所管が教育委員会になるため、そちらに確認した。
- ・ 若松台小学校は生徒数が減少しているため、学校規模の適正化に向けて、令和 7 年 10 月に地元代表協議会を立ち上げ、若松小学校と若松台小学校の統合について、協議を開始した。

- ・ しかし、4回の地元代表協議会で地元の住民の話し合いがもたれた結果、若松台小学校を統合するのではなく残したいという地域の意向が強かったため、統合については現時点では行わないこととなり、地元代表協議会も廃止となった。
- ・ 今後も少子化は進んでいくと思われるので、教育委員会としては地元の方々との意見交換を継続していく意向である。

4. 報告事項（市民ネットワークちば わかばが行っているクリーン活動について）

【市民ネット】

- ✧ JR 都賀駅はモノレールの乗り入れもあり、乗降客数も多いのに駅前が汚すぎたため、月に1回都賀から若葉区役所の歩道までごみ拾いを行っている。2023年6月から活動を開始。
- ✧ 千葉県美しい街づくりに係る活動団体として登録している。
- ✧ 回収したごみは（自身のごみステーションに持ち帰るのは困難なため）区役所駐車場の脇に置かせてもらい、若葉緑環境事業所に回収を依頼している（都度依頼をしている）。
- ✧ 雨や猛暑日は中止。
- ✧ 今まで全29回実施し、可燃物75袋、不燃物46袋を回収した。
- ✧ 傾向としては、段々と1回あたりに回収するごみの数量は減っているが、いつも捨てられている場所（ごみが集まりやすいスポット）はあまり変わらない。
- ✧ ごみのポイ捨て防止ポスターを作成し、啓発をしたいと考え、地元の学校に協力してもらいポスターの絵を描いていただいた。区役所・土木事務所とどのような形で掲示するかを協議している。
- ✧ 歩道のツツジなどの植栽が伸びすぎてしまい、そこへごみを捨てる人が目立ったため、土木事務所と公園緑地事務所に植栽の高さを低くしてもらうよう依頼し、実施していただいた。
- ✧ たばこのポイ捨てが多く、何か対策ができないかと環境局の廃棄物対策課と意見交換を行っている。
- ✧ この活動を始めてから、シルバー人材センターも週に2回ごみ拾いをやってくれるようになり（駅のロータリー周辺）、以前と比べて段々綺麗になっていっている。
- ✧ 大きなごみは減ってきた。
- ✧ 西口はスロープを下りた辺りが喫煙所のようになっている。一人がやってしまうと他の人も追随してしまっている。駅前で人通りも多いため、受動喫煙防止の観点からもやめていただきたい。ただ、正規の喫煙場所があるわけではないので、喫煙者には気の毒だなという気持ちもある。
- ✧ ごみ箱も少なく（無い）なったため、それもポイ捨てが増える一因であるとする。以前、ポイ捨てが多い丸ベンチ周辺に誰かが段ボールを勝手に置いていたが、その時には段ボールにごみが集中していたため、ごみ箱を置けばポイ捨ても解消されると思うが、運営方法や主体が決まらないため難しい。

【区長】

- ・ ゴミを回収している姿をお見掛けすることがある。区内の美化活動にご協力いただき感謝する。
- ・ ポイ捨て防止ポスターについて、設置の話が進まず申し訳ない。設置場所の承諾は得ることが出来た。若葉区としては、学校名を入れる方向で考えている。
- ・ 懸念点として、善意で作成してもらったポスターだが、万一トラブルが発生した場合は掲出を停止する場合もある。
- ・ 設置時期については、現在土木事務所と都市計画課と協議中。

【市民ネット】

- ☆ 若者たちが美化活動に関心を持ち、その意識が向上するきっかけになればよい。
- ☆ また、設置場所についても、もっと適切な場所があるのではないか。もう少し目立つ場所が良いが、JR のフェンスなどは JR との協議が必要になるため、難しいかもしれない。

5. 市民ネットワークちばからの昨年度要望事項について

- (1) 坂月川ビオトープ近隣に来場者や保護団体が利用するトイレ・駐車場の設置について
 - ・ 所管課は環境保全課。
 - ・ 令和12年度にトイレ・駐車場を備えた加曽利貝塚博物館がリニューアルオープンされるため、ビオトープ近隣にトイレ・駐車場の設置は予定していない。
 - ・ ただし、令和12年度までの時限的な措置として、トイレの設置ができないか検討している。
- (2) モノレール千城台駅に若葉区のサイクリングマップや近隣観光スポットのパンフレットを設置すること
 - ・ 所管課は観光プロモーション課。
 - ・ サイクリングマップとして単体のものは現在作成していないが、観光スポット等と一体化したパンフレット（若葉区と緑区に跨る“チバノサト”のパンフレット）は作成している。
 - ・ 最新版は令和9年の年明け頃に作成予定。
 - ・ 作成したパンフレットはモノレール駅を含めた各所へ配架を依頼予定。ただし、配架してもらえるか否かは相手方次第であるため、千城台駅で配架されるかは不確定。
- (3) JR 都賀駅東口駅前の歩道が暗いため、足元を照らすようなライト等を設置すること。
 - ・ 所管課は若葉土木事務所維持建設課。
 - ・ 昨年度歩道側を照らす照明灯を1基増設済み。
 - ・ 東口にエレベーター設置を検討しており、それに合わせて照明の増設を検討している。

(意見)

- ☆ 東口の階段を下りた場所の蛍光灯が切れていた。その管理は JR なのか千葉市なのか調べてほしい。また、若葉区唯一の JR 駅なのに全体的に暗い。
- ・ 今後、蛍光灯の製造が終了するため、LED 化が進んでいくことから、多少変わるかもしれない。

(4) JR 都賀駅の自由通路に接続している自転車用スロープの隙間から外にごみを捨てられないように対策を講じること

- ・ 所管課は若葉土木事務所維持建設課。
- ・ 現時点では対策の予定はない。

(意見)

- ☆ 対策してくれない土木事務所が悪いわけではなく、ごみを捨てる人間が悪いことは理解している。隙間に網を設置しても上から捨ててしまうだろう。すぐ下が歩道でないため、人に当たらずに落ちてよかった
- ☆ JR の敷地に落ちたものもごみ拾いの際に拾いたいが、拾える距離に限界があるため、JR をお願いしていて、時々清掃していただいている。

(5) 千城台コミュニティセンターにはプロジェクターが無いため、整備すること

- ・ 所管課は若葉区地域づくり支援課。
- ・ 令和 8 年 3 月に購入し、設置済み。

(意見)

- ☆ コミュニティセンター間で設備に差がある。ゆくゆくは統一化していただきたい。
- ☆ また、備品の管理も指定管理者によって違う。例えばあるコミュニティセンターについては、機材を借りると返却する際に細かいところまでチェックが入るが、他のコミュニティセンターでは何もチェックされずに返却する。借りる側としては大変ではあるが、備品の管理上はその方が正しい。すべてのコミュニティセンターで同様の管理体制を整えてほしい。

6. 情報提供

若葉区内の市民活動団体について、市民ネットワークちば わかばより情報提供。

こども食堂や居場所づくりなどを行う団体など 2 3 団体を紹介。

7. 閉会